

きなりの郷

下
北
山





さくら祭
開催のお知らせ

2025年

3月30日(日) ※荒天中止

10:00～15:30 【会場】 下北山スポーツ公園
(奈良県吉野郡下北山村上池原1026)



出店・物産展

地域の特産品
販売や、出店
などもあります。



ステージイベント

各種ステージイベント
が行われます。
祭りの最後には餅まき
や、お楽しみ抽選会も
行います。

※当日のスケジュール詳細などは後日、回覧でお知らせいたします。

主催：さくら祭実行委員会

お問い合わせ：下北山村商工会

☎ 07468-5-2022

下北山村役場【地域振興課】

☎ 07468-6-0074



現役プロレスラー・新崎人生のトーク&体操イベント

現役プロレスラー・新崎人生さんによるトーク&体操イベントを開催！！

1月26日(日)、下北山村体育館(旧小学校体育館)で現役プロレスラーによるトーク&体操イベントが開催されました。今回のイベントは、株式会社りらいづ様と新崎人生さんの協力により開催され、約100名の方が参加されました。トーク&体操イベントを通じて、健康づくりの大切さや健康寿命を延ばすための必要な知識や体操を教えていただきました。

最後は、参加者アンケートにお答えいただいた方に、リライブウェアを配布しました。



※新崎人生さんのご紹介

新崎人生さんは、1966年徳島に生まれ、現在は株式会社みちのくプロレス代表取締役を務め、現役プロレスラーとしてリングに上がられております。さらに、高齢者体力づくり支援士として、シニア向け健康エクササイズ講師、そして運動指導系YouTuberとしてもご活躍されています。

ミニサッカー交流会開催

1月19日、快晴の中下北山スポーツ公園人工芝グラウンドにおいて、スポーツ推進委員会主催の「ミニサッカー交流会」が開催されました。

試合は、8人制で前後半7分間の3チームによるリーグ戦で、白熱の試合が繰り広げられました。

結果は、無失点で終えたパパーズが見事、優勝を果たしました。

また、小学生と保護者のエキシビジョンマッチも行い、スポーツを通して多くの人が集い、一緒に汗を流す楽しい休日をごすごすことができました。

- 優勝 パパーズ
- 準優勝 Mochime (中学生)
- 3位 U-30 役場代表



年に1度の総合健診を受診しましょう!!

～村民の皆様「健康意識は高く!」・「受診費用は低く!」～

令和7年度は

無料



令和7年度の総合健診は健診内容はそのまま、成人健診・特定健診・健康診査の受診費用を**無料**にしました!!

受診費用

総合健診を全額自己負担すると…

従来

約 10,000円



令和7年度は

0円

実施期間

5/25(日)・26(月)

26日は午前7時より実施!出勤前に受診可能!
健診の所要時間は30分~1時間です。
あわせてがん検診も受診できます。

お申込み方法

▶お申込み専用はがき

広報誌3月号に折込みの総合健診の案内にある総合健診申込書に希望する健診項目に○をし、切手を貼らずにポストへ投函

▶お電話

役場住民課(6-0002)もしくは保健センター(6-0015)までお問合せ

▶Web

QRを読み取って携帯でお申込み→
※Google アカウントへのログインが必要です。



今回より
お申込み方法が
増えました

お申込み締切り

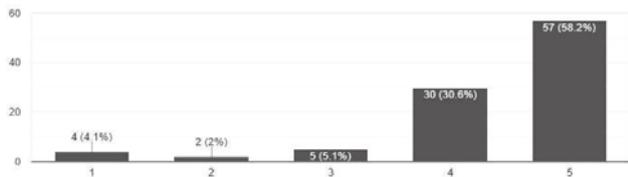
4/4(金)

ご寄附いただいた方に返礼品に対するアンケートを実施しました。



暮らしの
おすそわけ

奈良県下北山村ふるさと納税



今回97名の方にアンケートのご回答をいただきました。
そして上の表にあるように、
88.6%の方が満足または、とても満足と回答しました。

また、ご寄附以前から下北山村を知っていたかの質問に
知っていたと答えた人は47.4%
知らなかったと答えた人は52.6%
ふるさと納税を通して様々な人に村を知っていただく機会
になっていることが今回のアンケートで改めて分かりました。

今後も事業者の方々と協力して寄附者様に満足していただける
返礼品を届けていきたいです。

綺麗な自然をいつまでも
残して欲しいです。



これからも伝統を大切に温かく
活気あふれる村づくりを応援しています!



応援メッセージの一部

令和7年1月分のふるさと納税実績

寄附件数 38件

寄附金額 602,000円

ご協力いただきました皆様
ありがとうございました。

下北山村
ふるさと納税に
ついて詳しくは
こちら→→→



ふるさと納税担当：片山

つちのこまだより

3月号

下北山村の子ども達の想像力を刺激する 第1回 つちのこコンテスト実施 !!

子ども達の豊かな発想を育むことを目的に、第1回「つちのこコンテスト」を開催しました。今回のテーマは、下北山小中学校の児童のアイデアから生まれたお土産『プリン山プリン』のパッケージイラストコンテスト。子ども達が自ら考えたパッケージイラストを制作するという、創造性と地域への愛着を育むユニークな試みです。

個性あふれる17作品が集まった今回のコンテストでは、厳正な審査の結果、7年生の上平遥仁さんが最優秀賞に輝きました！おめでとうございます★



- 最優秀賞：上平遥仁さん
- つちのこ賞：下西さなさん
たなかすみれさん
- ぼこぼん賞：上平美怜さん
- きなり賞：田中心陽さん
上田ゆうきさん

Instagramで下北山村のステキを配信中！取材をご希望の方は下記までお問い合わせください！



☎ 07468-6-0070

✉ info@tsuchinoko-park.com

Instagram



協力隊と支援員のつづき

その124

今月号は松村が担当します。



下北山村にきて3年目の年を楽しく過ごしている歴史民俗資料館の松村です。私の仕事は文化について収集したり、整理して保存したり、そのことについて調べたり、展示したりする学芸員という仕事です。村に来る前も学芸員をしてきたのですが…、そもそもなぜこういう仕事が必要なのか、正直、説明に困るというか…、説明できないというか…、生活に必須なものではないよなあ学芸員って…と思いながら、ちょっぴり（かなり）肩

身の狭い生き方をしてきました。でも、村に来て、皆さんと接し、村を見つめる中で、「こうありたい」という学芸員像というか、目標ができました。ここに書くのは恥ずかしいので控えますが、長年悩んできた問題について、解決に向かう光を見せてくれた下北山村に感謝です。

そんな中、先日、資料館内に映像コーナーを作りました。現在は、2年ほど前の地区のお祭りの映像と上桑原老人クラブによるお茶、サナブリ、クサギナ、ハコモドリ、投網、刺網、玉引の記録や実演の映像を上映していますが、今後も編集が終わり次第、上映本数を増やしていく予定です。方言の冊子や井堰に関する報告書などもご覧いただけます。是非、お立ち寄りください。そして、いろいろ教えていただけると嬉しいです。

下北山村 森のしごと記2

—第6回—



協力隊 長柄

「光陰矢の如し」アツという間の3年間。前職同僚からその向かう未来を危ぶまれ。その当人も確たる知識、技術、自信を持たぬまま飛び込んだこの村での生活は、あれよあれよという間にもう3年(厳密には2年と7月)も積み重なりました。この下北山村での生活は、私が務める「下北山村森林林業地域おこし協力隊」を基盤に、今はもう当てはまらないはずの【まったくの林業ド素人】状態から、関係する皆様、この村の皆様の暖かいご指導ご支援により、とてもゆっくりではあります。が確実にその能力を向上させ安定化を図って参りました。今回は、森のしごととは少し離れますが、その基盤となった「森林林業協力隊」を振り返りご紹介したいと思います。



今年度長柄が単独施工で開設した作業道
(寺垣内タキノタニ)

【森林林業地域おこし協力隊】
少し昔まで、この下北山村で林業に取り組む先輩方々は、人力で木を倒し、人力で丸太に小切り、人力で山から運び出し、人の手で筏にして町に送り生活の糧を得ていたと学びました。下北山村の森林林業地域おこし協力隊での森のしごとでは、まさにこの地域の里山にある歴史遺構とも呼べる「伐った木を川まで流す斜面についた溝」や「炭焼き窯の跡」など先輩方々の施業、生活の跡を見ることが出来ます。現代の林業は、当時の施工方法とは大きく離れるのでしようが、森を育て将来に繋ぎ、森から木、水、空気など諸々の恵みを得て生活を成していたこの村の生き方を肌で感じ取れたことが、私の協力隊3年間の最大の収穫

穫であります。とは言っても、霞を食べて生きてはいけませんので、こういった精神的支えとは別に、これまでの森のしごと記で紹介してきたような、森林整備の技法や制度を理解し、施工が可能となる人材の育成が行われ、私はその貴重な経験を積み上げることにより成長してきました。この村の協力隊の最大の特徴は、単独で森林整備ができる人材を育成するのに必要な設備やプログラムなどの環境がしっかりと作り上げられていることだと、私は、3年間の経験でそう感じました。森林整備は簡単に獲得できる技ではありません。連日の間伐作業などは骨身にこたえますし、道づくりも多様な地質に頭を悩まし翻弄されます。これらの困難な森林整備の実態を経験し、その先に施工技術(事業者としての未来を見せてくれたのが、下北山村森林林業地域おこし協力隊です。そしてもちろん、その獲得した技で下北山村の森をバリバリ整備していきたいと思えます。

え、もう卒業みたいって？あ私まだ半年残ってるのね。引き続き頑張ります。ありがとうございます。

ばっとうさい宣言!!

いよいよながらがそつぎょうじゃ

- 一、 臥薪嘗胆ついに我の時代が来る!
- 一、 新年度『伐倒齋』も『森林林業協力隊』もまだまだ続くぜ!
- 一、 『森のしごと記』は…。



協力隊 金原



協力隊
Instagram



協力隊HP



労働相談会を開催します！

弁護士、大学教授などの「公益委員」、労働組合の役員などの「労働者委員」、会社役員、企業経営者などの「使用者委員」の3名の労働委員会委員が相談員となり、解雇や賃金問題、パワハラなどの労働に関する相談をお受けします。

相談時間は一人30分程度。

【開催日】3月13日(木)・3月27日(木)

【開催時間】15時～17時

【場所】奈良県奈良総合庁舎2階(奈良市法蓮町757)

【費用】無料

【申込み】事前予約制(開催日前々日の14時まで)

詳しくはHPをご確認ください。「奈良県労働委員会」で検索！

<https://www.pref.nara.jp/46104.htm>

【お問合せ先】奈良県労働委員会事務局

0742-20-4431(直通)

自動車の各種登録・検査について

毎年3月末は、決算期や自動車税の賦課期日の終期等による影響を受け、自動車の検査・登録の各種申請が窓口に集中します。

この時期は、申請者の皆さま方には長時間お待ちいただくなど大変ご迷惑をおかけすることとなります。

このような状況を緩和するため、自動車の移転登録(名義変更)や抹消登録(廃車)等の各種手続き、及び検査につきましては、できるだけ早期に済まされるようお願いいたします。

登録及び検査関係の案内につきましては、ヘルプデスク「050-5540-2063」(音声又はFAXサービス)により24時間行っています。

また、近畿運輸局ホームページ「<http://www.tb.mlit.go.jp/kinki/>」で、各種手続き案内を掲載していますのでご利用ください。

近畿運輸局奈良運輸支局

【内容のお問合せ先】

近畿運輸局奈良運輸支局登録部門 柏原、小林

TEL:050-5540-2063(ガイダンスが流れましたら、037をプッシュしてください)

FAX:0743-23-0020

保健センター からのお知らせ



寒さも和らぎ、少しずつ春の気配が感じられるようになってきましたね。今年も満開の桜を見られるのが非常に待ち遠しい限りです。さあ、暖かくなってきたので何か新しいことを始めてみませんか？

こころの健康づくり相談会

相談内容はどんな些細なことでもかまいません。また、お話頂いた内容は秘密厳守されます。この機会にご利用ください。

【相談員】 臨床心理士2名

【日時】 4月6日(日)

午前9時～正午

※事前予約が必要です。当日の午前11時までにご予約ください。

【場所】 下北山村保健センター

肺がん(結核)検診について

5月25日(日) 26日(月)の総合健診の際に肺がん(結核)検診



を実施します。65歳以上の方は年に1回の受診が法律で定められています。この機会に受診してください。

【申込み・問い合わせ】

保健センター

☎ 6-0015

緊急通報装置について

村では村内に居住する次の方を対象に固定電話を利用した緊急通報装置の貸与事業を行っております。今一度ご家族とご相談ください。

- ① おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者であり病弱者(常に医師の治療を受けているか又は治療を必要とする状態にある者)又は寝たきりである、いずれも住民税非課税の世帯。
 - ② 重度の心身障害の状態により、①に準ずる場合。
- この装置は通常の固定電話に取り付けて使用するもので、ベッドの枕元などに置き、そのボタンを押すと、近隣の協力員の方に自動的に電話がかかり知らせるように

なっております。

協力員の方にはこの知らせを受けて設置者の方の様子を見に行かせていただきます。

ペンダント式のボタンも付属しており、本体を設置した同じ屋内程度であれば本体に電波が届いて作動するしくみとなっております。

貸与の費用は掛かりません。

利用申請についてご相談がございましたら保健センター(☎ 6-0015)までお願いします。



緊急通報装置(見本)

退任のご挨拶

〜今後の村の将来を祈念して〜



冬の寒さも緩み、春が間近となつてまいりました。いかがお過ごしでしょうか。

この度、私は2025年3月をもって診療所を離れることとなりました。2019年に初めて下北山に赴任し、2021年に一旦離れ、そしてまた2023年から再びお世話になり、この2年間に村民の皆様にも温かく見守られながら充実した2年間を送ることが出来ました。本当にありがとうございます。

今回の赴任では家族の生活の拠点が奈良市周辺になっていたこともあり、週2回村と自宅を往復する半単身赴任のような生活になりました。長男は村の方々に好くしてもらった記憶が残っており、自分が下北

山に向かうことを毎回羨ましがっておりました。2023年末に国道169号線の崩落があった際には往復に片道4時間半かかり、坐骨神経痛に悩まされながらの診療所生活になりましたが、今となってはいい思い出です。また縁あってテレビ局の取材を受けることになる等、得難い経験も多かったように思います。来年度からは奈良県立医科大学附属病院で大学院に進学し、基礎研究にも従事する予定となっています。近年、人工赤血球の開発で一躍有名になった同大学の松本教授も自治医科大学の卒業生であり、十津川村で輸血が出来ず忸怩たる思いをした経験が人工赤血球の開発につながったと申されており、自分も下北山で見ている経験も踏まえて医療に貢献できるよう邁進していきたいと思えます。

診療所の運営は前回と比較して今回は医薬品不足に悩まされることが多くありました。国を挙げてジェネリック医薬品への切り替えを推進しており、自分も患者様の医療負担の観点からは賛成であります。医薬品の製造過程に問題が生じて製造が中止したり、昨今の新型コロナウイルス感染症流行やウクライナ戦争による流通の混乱、薬価の安さに採算が合わず製造販売終了になる等といった事態もあり、医薬品の調達を司る

看護師は日々苦心して卸業者と交渉しておりました。なるべく患者様に影響の出ないように腐心しておりましたが、医薬品が手に入らずご不便をおかけしたことも多々あるかと存じます。普段の何気ない国内・海外のニュースも我が事なのだと思えて痛感しました。

一方で、念願であった診療所の建て替えについてはついに着工し、建築が始まっております。自分の代で開院まで漕ぎ付けたかったので、退任後も後任医師や診療所スタッフと連絡を取りつつ、スムーズに診療所移転が進むようにこれからも関わりを続けたいと思います。この診療所の設計には、村の将来や患者様への思いをたくさん込めました。村の人口は減少し、高齢化率は高止まりしたまま、診療所の患者数は2030年頃まではほぼ横ばいで推移すると予想されます。以後は当院の患者数も減少し始め、2040年には人口も400人台となる推計です。周囲の村も人口減少が顕著となり、診療所の存続、統合などの議論も活発化するでしょう。一方で医療のIT化、遠隔化、電子化など最新の技術に適応するような社会的要請は進み、それに対応できないクリニック・診療所は淘汰される可能性

があります。

重ねて、下北山村の診療所が今後でも存続するには、やはり在宅医療・在宅介護が村で維持できるかが喫緊の課題です。国も在宅医療を推進しており、もっと訪問診療を押し進めて行きたかったのですが、診療所がいくら在宅医療を提供しようとしても、その土台となる在宅介護の環境、人員がいないと訪問診療を始めることすら叶わないのです。願わくば、訪問介護を担うヘルパーが増え、村内在住のケアマネも維持し、足腰が悪くなって通院が出来なくなっても、村で生活が維持できるようになってほしい。村で最期まで穏やかに過ごせる環境になってほしい。現状をなかなか打開できなかったことが悔しいです。

この目まぐるしく環境が変わる今においても、新しい診療所を中心に、下北山村がますます発展し、未来に向かって進んでいくことを僕はいつまでも祈念しています。村民の皆様がいつまでも笑顔で、一日でも長く村で生活できるような医療を提供し続けられる診療所であるようお願いしております。

下北山村診療所 田口 浩之

駐在さん通信



まもなく行楽シーズン到来！

令和5年12月に発生した国道169号上池原での崩土を受け、通行止めになった昨年と違い、春の行楽シーズンの到来により、人や車の往来が多くなります。

特に計画されているさくら祭りでは多数の来村者が見込まれ、それに比例して事件や事故の発生も多くなります。

①泥棒から被害を防ぐためにも、外出の際には雨戸などを閉め、必ず戸締りとご近所への声掛けをお願いします。また、家に泥棒が入られた際には直ちに110番通報をお願いします。

○吉野警察署(代表)

☎0747-53-0110

○寺垣内駐在所

☎6-0031

○池原駐在所

☎5-2003

②交通事故に遭わないよう安全運転を心掛けていただき、交通事故に遭った際には、広報1月号でお知らせしたとおり、躊躇せず110番通報をお願いします。

ご存じですか？

奈良県下における令和6年中の特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺の発生状況

- ・特殊詐欺 270件
- 被害額 約13億4,340万円
- ・SNS型投資・ロマンス詐欺 243件
- 被害額 約32億6,400万円

○被害に遭わない対策

犯人からの電話の多くが「+18」などで始まる国際電話番号です。家などの固定電話に国際電話番号からの着信を受け付けない方法です。

国際電話不取扱受付センターに休止の申込みをすれば、海外からの着信・海外への受信を休止することができます。

の着信・海外への受信を休止することができます。

・国際電話不取扱受付センター
☎0120-210-364
(通話料無料)

取扱時間
オペレーター案内：

平日午前9時～午後5時

自動音声案内：

平日・土日祝24時間

詳しくはこちらから

<https://www.kokusai-teishi.com/>

偽警察官による詐欺に注意!

警察官が画面越しに逮捕状を見せてきたら詐欺!

警察官からLINEで手帳を見せてきたら詐欺!

SNSでの偽広告に注意!

毎月5万円
ドルが入って100万円

新NISA

高配当株式投資

こんな広告は詐欺!

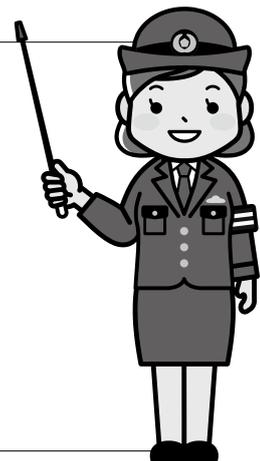
お知らせ

一般原付講習・学科試験の予約開始と受付時間の変更について

令和7年2月17日(月)以降に奈良県運転免許センター(試験場)で「一般原付講習」の受講及び「一般原付学科試験」の受験をする方は、奈良スーパアプリから「予約」が必要です。

また、一般原付講習や一般原付学科試験の受付時間が変更となりますのでご注意ください。

詳しくは、奈良県ホームページをご確認ください。



てんいち先生



「遺言の日」 記念無料法律相談を 実施します

【日 時】

4月15日(火)

①午前10時～正午

②午後1時～午後3時

【場 所】

奈良弁護士会

(奈良市中筋町22番地の1)

【相談内容】

相続遺言に関することに限ります。

【予約受付】

4月1日(火)～4月14日(月)

電話予約(奈良弁護士会0742-22-2035)で
先着順。

受付時間…平日午前9時30分～午後5時

シルバー募金にご協力いただいた方
寺垣内(1月30日)
中西 誠 さん
池原(2月4日)
普門寺梅花講 さん
ご協力いただきました皆様、
ありがとうございます。

謹んでお悔やみ申し上げます
中西 弘 行さん(寺垣内)
1月25日逝去 享年86才
嶋 中 シズエさん(池峰)
2月11日逝去 享年85才

三宅町陸上クラブ・下北山村・上北山村合同 冬の遊び・マラソン・駅伝交流会開催



1月18日、下北山スポーツ公園多目的グラウンドにおきまして、三宅町陸上クラブ・下北山村・上北山村合同「冬の遊び・マラソン・駅伝交流会」が開催されました。

三宅町からは小学校4・5・6年生34名、下北山村から5・6年生7名、上北山村からも5・6年生4名が参加しました。



練習内容は、縄跳びチャレンジ・ミニ駅伝リレー大会等を行いました。下北山村の児童達はいろいろな新しい練習を熱心に取り組んで、三宅町の児童たちとの絆を深め、3月8日開催の第20回市町村対抗子ども駅伝大会当日にもう一度会う約束をしました。

交流会を通して、今後駅伝に対する想い、チームとしての絆を深めてくれたことと思います。



人の動き

令和7年1月31日現在

先月比

| | | | |
|-----|--------------|----|----|
| 人 | □ 794人 (- 2) | 転入 | 3人 |
| 男 | 369人 (- 2) | 出生 | 0人 |
| 女 | 425人 (± 0) | 転出 | 1人 |
| 世帯数 | 509戸 (± 0) | 死亡 | 4人 |

発行 下北山村役場 〒639-3803
奈良県吉野郡下北山村大字寺垣内1002番地
☎(代)07468-6-0001
<http://www.vill.shimokitayama.nara.jp/>

村の情報を発信しています



広報誌に掲載しきれない写真や情報などをインターネットで発信していますので、ぜひご覧ください!



▲村の暮らしを届ける
ウェブサイト「きなりと」



▲LINE



▲YouTube



▲Facebook



▲Instagram